

都内避難者の皆様への 定期便

2018

10月号

NO.153

都内に避難されている皆様へ、
東京都からのお知らせをお送りします。

ふるさとからのお知らせ (P1~2)

ふるさとの今をお知らせします。今月は岩手県からです。

都内の応援団より (P5)

都内に避難されている皆様の応援団をご紹介します。今月は『福島産直市』です。

東京しごとセンター (P7~8)

東京都が実施する就労相談などのご案内です。

「都内避難者相談拠点」のご案内 (P10)

東京都が実施する都内に避難されている方向けの総合相談窓口のご案内です。

現地の応援団より (P3~4)

今月は、8/19に開催された「リポビタンD 釜石鵜住居復興スタジアムオープンDAY」をご紹介します。

司法書士による面談・電話相談のご案内 (P6)

東京司法書士会が実施する法律相談のご案内です。

医療・健康に関する相談窓口のご紹介 (P9)

医療や健康に関して、都内に避難されている皆様もご利用いただける相談窓口をご紹介します。

次号の発送は、
平成30年11月1日を予定しています。

ふるさとからのお知らせ

今月は岩手県からお知らせします。

大槌町文化交流センター「おしゃっち」開館

6月10日（日）、大槌町の中心市街地に大槌町文化交流センター「おしゃっち」（同町末広町）が開館し、記念式典が開催されました。

同施設は震災前、同町中心部である御社地（おしゃち）周辺にあった町立図書館と町民交流施設の御社地ふれあいセンターを一つに集約したもので、旧地名「御社地」にちなんで、「おしゃっち」という愛称がつけられました。

地元産の木材をふんだんに使用した木造3階建ての施設は、1階は多目的ホール、2階は会議室やスタジオ、映像や写真、パネルなどで震災の記憶を伝える震災伝承展示室など、3階は約36,000冊の蔵書を備えた図書館で構成されています。

式典では、平野大槌町長が「震災の伝承と町民の交流の場として、様々なサービスや企画を検討していきたい。」と挨拶しました。



岩手県初のフェリー定期航路、宮古港に開設

6月22日（金）、待望の「宮古・室蘭フェリー」定期航路の第一便が宮古港から出港しました。

フェリー航路の開設は県内初で、川崎近海汽船（東京都）が運航します。使用される船舶「シルバークイーン」は、宮古市と室蘭市を片道10時間で結び、1日1往復します。

22日、フェリーターミナル前では宮古市に伝わる伝統芸能「黒森神楽」が披露され、シルバークイーンの前川船長へ、獅子頭が体の一部を噛む「身固め」が行われ、安全運航の祈願が行われました。その後、市民など約1,000人が見送る中、記念すべき第一便が室蘭市へ向けて出港しました。

また、翌23日早朝には、室蘭からの第一便が宮古港に到着し、入港歓迎セレモニーが行われました。フェリーターミナル前では、宮古市の山口太鼓がフェリーを出迎え、市民など約800人が就航を祝いました。

今後、三陸沿岸道路の開通も進むことから、更なる物流の活性化と交流人口の増加に期待が寄せられます。

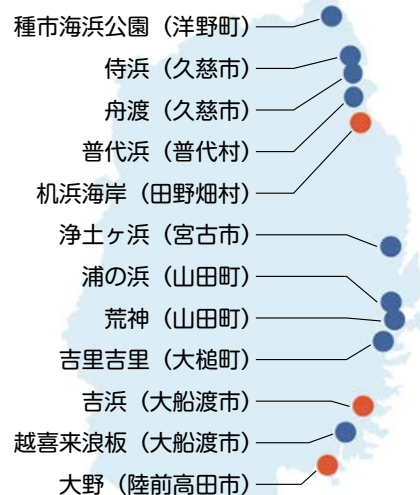


震災後、8年ぶりの海開き

東日本大震災津波で被災した田野畑村、大船渡市、陸前高田市の海水浴場が8年ぶりに再開しました。

海水浴場の再開により、被災沿岸地域の夏の賑いに期待が寄せられます。

右図 ● 箇所が今年度再開した海水浴場
● 箇所がすでに再開済みの海水浴場



現地の応援団より

今月は8/19開催「リポビタンD釜石鵜住居復興スタジアムオープンDAY」です。

ラグビーワールドカップ2019TMの会場となる釜石鵜住居復興スタジアムが、岩手県釜石市鵜住居町に完成しました。あの日、東日本大震災大津波で全壊した鵜住居小学校、釜石東中学校の跡地など約9ヘクタールの敷地に国内12開催都市で唯一新設されました。この完成を祝して、イベントが開催されましたので紹介します！

スタジアム建設の経緯

●なぜ釜石？

“北の鉄人”と呼ばれた「新日鐵釜石ラグビー部」はかつて、日本選手権7連覇の偉業を成し遂げました。その誇りを受け継いだのがクラブチーム「釜石シーウェイブスRFC」。釜石には今も昔もラグビーを愛する誇りが根付いており、ラグビーワールドカップ会場立候補のきっかけとなりました。

●なぜ鵜住居？

- ・「防災を象徴する場所」…鵜住居小と釜石東中の生徒が手を取り合いながら臨機応変に避難しました。
 - ・「安全で守られる場所」…鵜住居河口に水門、防潮堤を整備しました。
- これら主に2つの理由により選定されました。

スタジアムの施設情報

●事業費

39億円

●スタジアム工期

2017年3月15日
～2018年7月31日

●規模

常設…スタジアム、メイングラウンド、バックスタンド等、観客席6,000席
仮設…ラグビーワールドカップ開催時は観客席を10,000席追加予定（調整中）



イベントの流れ

- 10:00
 - ・小学生ラグビー交流会
 - ・女子ラグビー講習会
- 11:00
 - ・ジュニアラグビー交流試合「岩手県中学校選抜 VS 横浜ラグビースクール」
- 12:00
 - ・リポビタンDレジェンドマッチ「新日鐵釜石OB VS 神戸製鋼OB」
- 13:00
 - ・オープニングセレモニー
- 13:55
 - ・スタジアムキックオフ！宣言
 - ・黙とう
- 14:00
 - ・リポビタンDメモリアルマッチ
 - ・ハーフタイム（ダンス）



レジェンドマッチ

▼新日鐵釜石OB VS 神戸製鋼OB



オープニングセレモニー

▼平原綾香さんと釜石東中の生徒



メモリアルマッチ

▼釜石シーウェイブス VS ヤマハ発動機ジュビロ



ハーフタイム

▼EXILEメンバーと夢の課外授業の中学生



キックオフ！
宣言

◀釜石高校2年
洞口留伊さん



(前略) Thank you everyone in the world for your support.
We have recovered and will move on wards from the earthquake.
We are looking forward to seeing you in Kamaishi next year.
このスタジアムはたくさんの感謝を乗せて、いま、未来へ向けて出航していく。



会場の様子

● 当日の観客数
約6,530人！

※釜石市民ホールにて、
パブリックビューイング開催
→のべ約500人が来場！



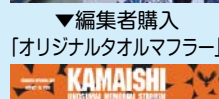
● 記念Tシャツ

・「DRESSCAMP 岩谷俊和氏」が大漁旗をモチーフにして、デザインしました。強く斬新なデザインに後押しされ、より前へと進んでいく釜石であって欲しいという願いが込められています。



● 記念グッズ

・タオルマフラー、シリコンバンド、バッチやランチトートバックなど、種類豊富なグッズも販売していました。



▼編集者購入
「オリジナルタオルマフラー」
KAMAISHI

● 開会あいさつ

・野田武則 釜石市長

● 主な来賓者

- ・吉野正芳 復興大臣
- ・林芳正 文部科学大臣
- ・鈴木俊一 オリンピック・パラリンピック担当大臣
- ・森喜朗(公財)日本ラグビーフットボール協会名誉会長
- ・達増拓也 岩手県知事



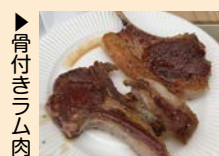
● グルメ

・スタジアムでは多くの企業などが出店しており、三陸の海産物から畜産物、地酒まで楽しむことができました。



◀ カキの蒸し焼き

・釜石と同じくラグビーワールドカップの開催地である静岡県の袋井市は、特産のクラウンメロンを配布していました。どれもこれも絶品でした！



▶ 骨付きラム肉



ラグビーワールドカップ2019™釜石情報



！ 開幕1年前イベント !

● 会場

釜石市民ホール
「TETTO」

● 日程

2018/10/6(土)
～2018/10/7(日)

● 内容

入場無料

- ・ゲストトークショー
- ・飲食、物販ブース
- ・パブリックビューイング
- ・ストリートラグビー
- ・キック体験
- ・ストラックアウト など

● ゲスト

・〈ラグビー女子日本代表〉
〈中川家〉 ほか



● 会場

釜石鶴住居
復興スタジアム

● 日程

2018/10/7(日)

● 試合

- ・トップリーグ
「キャノンイーグルス」
VS
「コカ・コーラレッドスパークス」
- ・トップチャレンジリーグ
「釜石シーウェイブス RFC」
VS
「NTTドコモレッドハリケーンズ」

● チケット

- ・【JRFUメンバー先行発売】
9/8(土)
13:00～
- ・【一般販売】
9/15(土)
10:00～



！ ラグビーワールドカップ本番 !

● 釜石鶴住居復興スタジアム試合日程

2019/9/25(水)



2019/10/13(日)



● ラグビーワールドカップ2019™観戦チケット

対象	→ 第一次一般販売	第二次一般販売
方法	→ 抽選	先着
申込期間	→ 2018/9/19 ～11/12	2019/1/19 ～
抽選発表	→ 2018/11/26	—

● 大会概要

- ・開会式
【東京スタジアム】
2019/9/20(金)
- ・決勝戦
【横浜国際総合競技場】
2019/11/2(土)



最新情報は、
rugbyworldcup.com
を検索！

(岩手県雇用対策・労働室 大鳥 葵【東京都から派遣】)

都内の応援団より

都内に避難されている皆様の応援団をご紹介します。

今月はふくしま⇄東京キャンペーン「福島産直市」です。

東京都では、東日本大震災や原発事故等により大きな被害を受けた福島県の一日も早い復興を願い、平成24年5月から、鉄道事業者や都内区市町村など様々な団体と連携し、福島県産品と観光への風評払拭に向けた取組、「ふくしま⇄東京キャンペーン」を展開しています。

このキャンペーンの一環として、10月18日、19日に、都営地下鉄大江戸線大門駅構内において、福島県と共催で「福島産直市」を開催します。

「福島産直市」では、旬のぶどうなどの福島県産の新鮮な農産物や全国新酒鑑評会受賞数で全国初の6年連続日本一を獲得した「ふくしまの地酒」などを販売するとともに、福島県の観光名所を紹介します。

福島県の魅力満載の「福島産直市」に、是非ご来場ください！

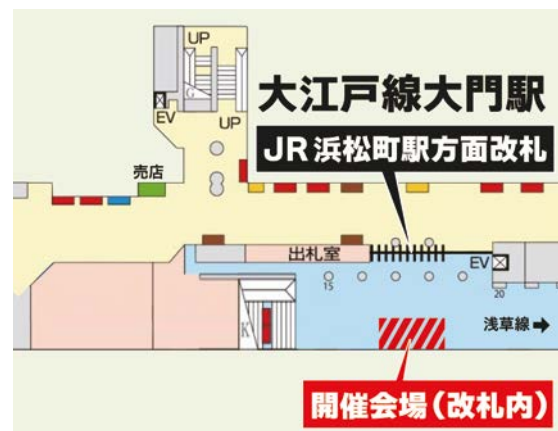
【福島産直市】

日程：平成30年10月18日（木）、19日（金）

時間：12時～19時 ※売切れ次第終了

場所：都営地下鉄大江戸線 大門駅改札内

※改札内での開催となります。お越しの際は、都営地下鉄をご利用ください。



大盛況の会場（29年11月の福島産直市）



陳列された福島県産品（29年11月の福島産直市）

問 東京都総務局復興支援対策部被災地支援課 ☎ 03-5388-2368



東京司法書士会では都内で避難生活を送られている被災者や避難者の方へ支援活動を行っております。みなさまへ寄り添い、少しでもお力になれますよう、情報提供や法律相談等の支援を続けてまいります。毎月お届けしているしほたん通信ですが、今月号は「遺言執行者」についてです。

あなたの遺言を実現させるための「遺言執行者」とは？

「相続問題を発生させないために遺言を書きましょう」こんな話を耳にすることが多いかもしれませんが、このしほたん通信でも遺言書について何度も取り上げていますが、「はたして自分の書いた遺言書の通りに財産が分配されるのだろうか？」という心配の声も多く聞きます。そんなときには遺言執行者を定めておくことが有効です。

遺言執行者は遺言の内容を実現するために必要な一切の行為をする権限を持ちます。遺言執行者には未成年者、破産者以外であれば誰でも指定できます。実際には相続人の一人にしておく方が多いのですが、遺言執行者に課せられる仕事は多く、細かな法的問題も絡んできます。その場合には、遺言執行者から更に誰かに任せられるように復委任の件も記載するか、司法書士等の法律の専門家にしておく方が、万が一法的問題が発生しても安心です。

ご不明な点がございましたら下記までお気軽にお問い合わせください。

面談による相談（予約制）

- 東京司法書士会総合相談センター（四谷・月曜～金曜 午後5時～8時
火曜・土曜 午後1時～4時）

ご予約電話番号：03-3353-9205

予約受付時間：平日午前9時～12時、午後1時～5時

場所：東京都新宿区四谷本塩町4-37（JR・東京メトロ 四ツ谷駅 徒歩約4分）

- 三多摩総合相談センター（立川・水曜 午後5時～8時
木・土曜 午後1時～4時）

ご予約電話番号：042-548-3933

予約受付時間：平日午前10時～午後4時

場所：東京都立川市曙町2-34-13 オリピック第3ビル202-A

（JR 立川駅 北口 徒歩6分、多摩都市モノレール 立川北駅 徒歩5分）



電話による相談

電話番号：03-3353-2700

相談時間：平日 午前10時～午後3時45分 ※通話料はご相談者様の自己負担となります。